

令和3年度広島県指導農業士会研修会を開催



【今岡製菓株式会社】

【原田氏ほ場（瀬戸田町）】

【広島県立沼南高等学校】

広島県指導農業士会は、令和3年11月12日に、令和3年度広島県指導農業士会研修会を開催し、県内の指導農業士のほか、尾道市や農業技術指導所の職員など、計27名が参加しました。

午前の部では、今岡製菓株式会社（尾道市美ノ郷町）を視察し、社長との意見交換や加工場の視察を行い、県内の農業活性化に向けて6次産業化の取組や加工会社との連携の重要性を再確認しました。

その後、瀬戸田町へ移動し、原田悟指導農業士のかんきつほ場を視察し、ハート型レモン栽培や高糖度みかん栽培技術等について学びました。

午後の部では、広島県立沼南高等学校（福山市沼隈町）を訪問し、地域農業等に貢献できるスペシャリスト育成をめざしたドローン等を用いた最新技術講義やいぐさ栽培の新たな取組等について紹介いただくとともに、広大な農場の見学を行い、将来を担う担い手育成の重要性について意見交換しました。

コロナ禍での現地研修会となり、様々な配慮を行いながらの開催でしたが、指導農業士間の交流を深めることができました。